

公共事業等施行状況調（令和2年2月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (2月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		元年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		元年度	30年度	元年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	24,947	22,299	15,249	12,836	13,918	91.3	10,641	82.9	
2	農林・水産	30,007	25,304	22,139	18,280	16,986	76.7	16,164	88.4	
3	道 路	53,779	42,017	31,854	23,340	28,373	89.1	20,536	88.0	
4	港湾・空港	5,790	6,622	2,665	2,864	2,416	90.7	2,165	75.6	
5	下水道・公園	6,143	14,390	3,550	9,508	3,141	88.5	8,295	87.2	
6	住 宅	1,738	2,478	1,099	932	1,045	95.1	827	88.7	
7	庁 舎	744	3,444	603	3,380	579	96.0	3,103	91.8	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,063	6,298	6,843	5,323	2,530	37.0	2,477	46.5	
11	工業用水・上水道等	1,242	999	148	87	118	79.7	66	75.9	
12	災害復旧	129	610	15	338	15	100.0	335	99.1	
13	その他	7,951	7,313	4,625	4,046	3,015	65.2	3,494	86.4	
	計	140,533	131,775	88,790	80,936	72,136	81.2	68,104	84.1	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和2年2月末）

（単位：社、件、百万円、％）

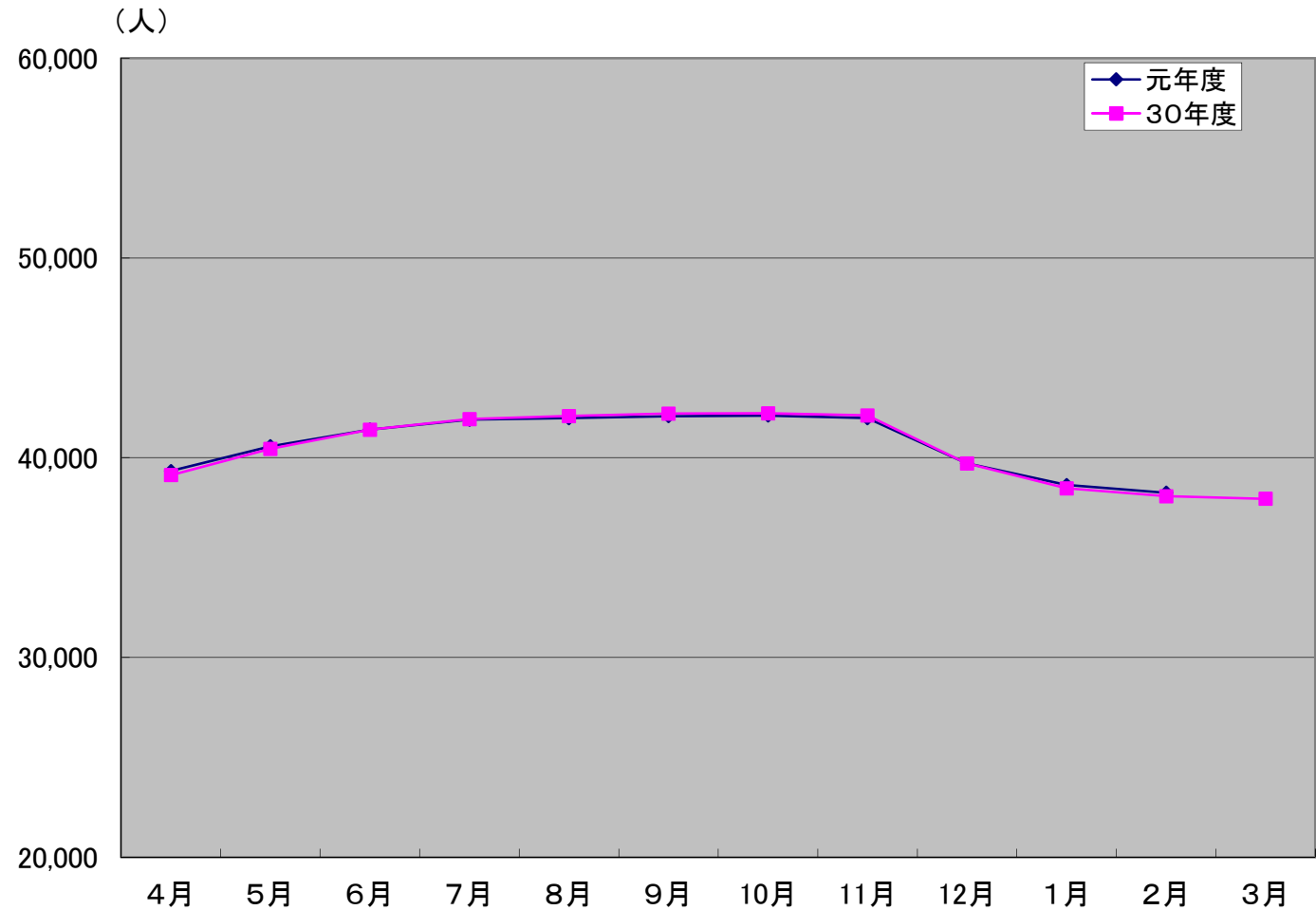
事項 区分	予算措置額 (A)		発注実績 合計 (B)											
	事業費	本工事費	県内 (C)						県外 (D)			共同企業体 (E)		
			指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額
元年度	140,533	88,790	27,151	2,726	72,136	26,425	2,610	65,490	630	95	2,989	96	21	3,658
					B/A 発注率 81.2	C/B 97.3	95.7	90.8	D/B 2.3	3.5	4.1	E/B 0.4	0.8	5.1
前年度比	106.6	109.7	114.1	107.3	105.9	114.9	109.4	120.8	88.2	71.4	61.4	114.3	91.3	40.6
30年度	131,775	80,936	23,788	2,541	68,104	22,990	2,385	54,234	714	133	4,869	84	23	9,001
					B/A 84.1	C/B 96.6	93.9	79.6	D/B 3.0	5.2	7.1	E/B 0.4	0.9	13.2

被保険者数

	元年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月	40,575	40,444
6月	41,411	41,404
7月	41,898	41,938
8月	41,985	42,090
9月	42,080	42,214
10月	42,115	42,222
11月	41,978	42,114
12月	39,712	39,709
1月	38,636	38,468
2月	38,252	38,075
3月		37,949

前月末被保険者数	38,636
資格取得者数	397
資格喪失者数	786
転入者数	6
転出者数	1
今月末被保険者数	38,252

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)2月末



建設資材の需給・価格動向調査 (2年3月)

	需給動向									価格動向									備 考							
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均			
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の1月の販売量は1万7千トン(セメント協会調べ)で前年同月比6.6%の減少。メーカー各社は、一昨年4月に打ち出した値上げについて、交渉を継続しているが、需給の緩和が続く状況下、強気の交渉に踏み出せずにいる。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			道路工事向け、農業土木工事向けとも昨年度比で県内出荷はやや減少している。小口需要の増加により各メーカーとも採算性を重視していることなどから、製品価格は横ばいで推移している。運搬コストが上昇していることから、一部のメーカーは4月からの値上げを表明しているが、需給の緩和が続く状況下、値上げ交渉は難航するとみられる。先行き、横ばいの公算が大きい。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の2月の出荷量は2万8千m3(生コン工組調べ)で前年同月比26.4%の減少。出荷量の減少を背景に需要家の値引き要求が強まっているが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持している。一部のメーカーは4月からの値上げを打ち出しているものの、大型需要が見えない状況下での値上げ交渉は難航するとみられる。先行き、横ばいの公算が大きい。
砕 石		○			○			○			○			○			○			○			○			青森県内の生コン需要が低水準で推移しており、荷動きは精彩を欠いている。メーカー各社は、出荷減少に伴う固定費率の上昇を理由に値上げしたい意向だが、主たる需要家である生コンメーカーの購入姿勢は依然として厳しく、具体的な交渉には至っていない。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒		○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり68,000円と前月比2,000円の下落。新規需要が著しく減少しており、市中は盛り上がり欠く状況が続いている。メーカー各社は現行価格維持の姿勢を示しているものの、数量確保を優先する流通筋の販売競争が広がり、下落局面となった。新型コロナウイルスによる影響も懸念され、需要回復がさらに遅れるとの見方が強くなっている。限られた取引を巡る需要家の値下げ要求は厳しさを増しており、目先、なお弱含みの見通し。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			2月の県内出荷量は1万8千トン(合材協会調べ)で前年同期比28.1%の減少。一部メーカーは、原材料の骨材価格の先高値や輸送コスト等の上昇を理由に値上げ交渉を続けている。しかし、採算を確保したい需要家の購入姿勢は厳しい。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
木 材		○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。1月の県内新設住宅着工戸数は312戸で前年同月比2.5%の減少(国土交通省調べ)。ウエイの多い持家が前年同月比12.4%減少、それに次ぐ貸家も同59.8%の減少となっている。需要が低調な状況下、販売業者は現行価格水準を維持する姿勢。先行き、横ばいで推移する見通し。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり99円と前月比5円の下落。重油はローリー渡りで、リットル当たり60円と前月比5円の下落となった。世界経済の減速懸念と供給過剰感の台頭で原油相場は下落、これを受け元売り各社は仕切価格を見直し、流通筋も追従した。新型コロナウイルスの感染拡大に端を発した経済活動の停滞、それに引きずられる形で下落した原油価格に対応すべく、主要産油国は追加減産を検討していたが交渉は決裂。さらなる需給緩和が予想され市場には先安観が強まっている。目先、弱含みの見込み。
型枠合板		○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,340円と前月比20円の下落。生コンクリート出荷量の低迷が続いていることで需要に精彩を欠く状況下、年度末決算を前にして、売り上げ確保に向けた安値販売が増加した。今後も需要回復に結び付く大型物件は少なく、流通筋では現行価格を維持するのが精いっぱい状況。先行き、弱含みで推移する見通し。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり84,000円と前月比1,000円の下落。需要低迷は長期化し、市中在庫の増加が続くなど、需給の緩和が進行している。メーカー各社は新型コロナウイルスが市場に与える影響と、今後の需要動向を見定めるため、様子見の姿勢で販売価格を据え置いている。流通各社は仕入れ価格が下がらないなか、現行価格を維持したい意向も、数量を重視した安値折り合いが目立つなど、シロ安商状が続いている。今後も市況が底入れする要因は見当たらず、目先、弱含み推移の公算大。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (2年3月)

区 分	品 名・規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーウム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	97,000	-1.0	97,000	-1.0	97,000	-1.0	97,000	-1.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	68,000	-2.9	68,000	-2.9	68,000	-2.9	68,000	-2.9	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(マイクロリー渡し)	L	99.0	-4.8	99.0	-4.8	99.0	-4.8	99.0	-4.8	99,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	60.0	-7.7	60.0	-7.7	60.0	-7.7	60.0	-7.7	60,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,340	-1.5	1,340	-1.5	1,340	-1.5	1,340	-1.5	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	84,000	-1.2	84,000	-1.2	84,000	-1.2	84,000	-1.2	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

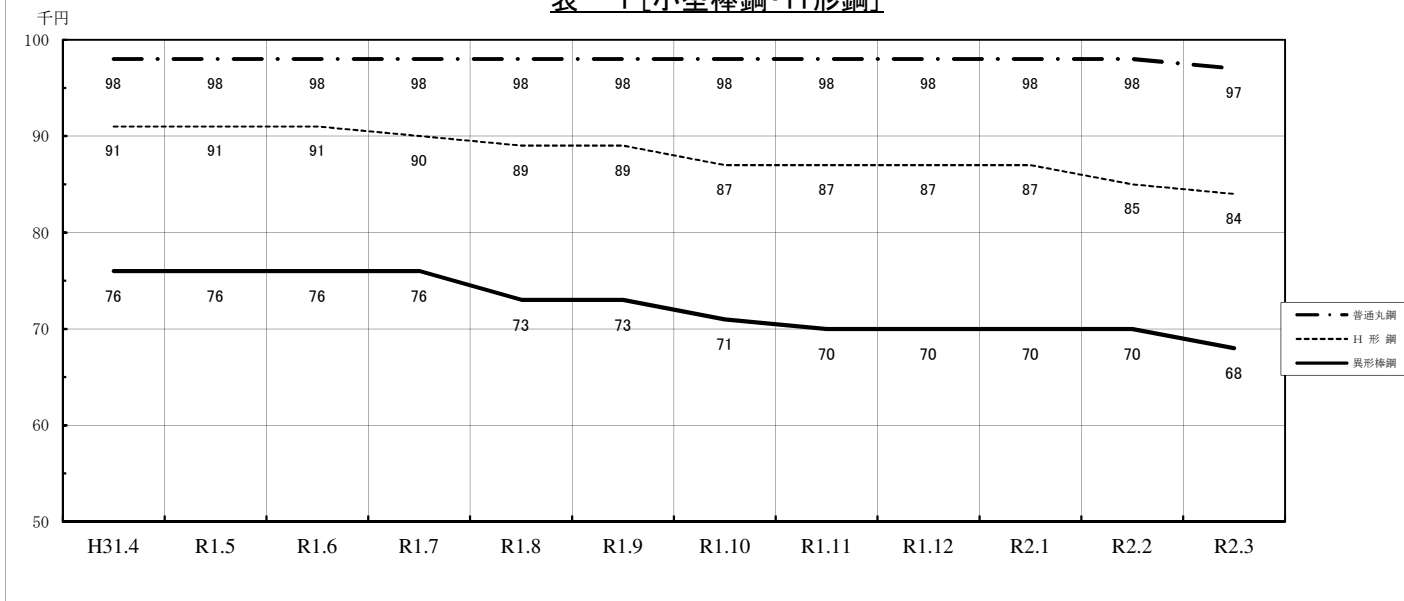


表-2 [セメント・生コン]

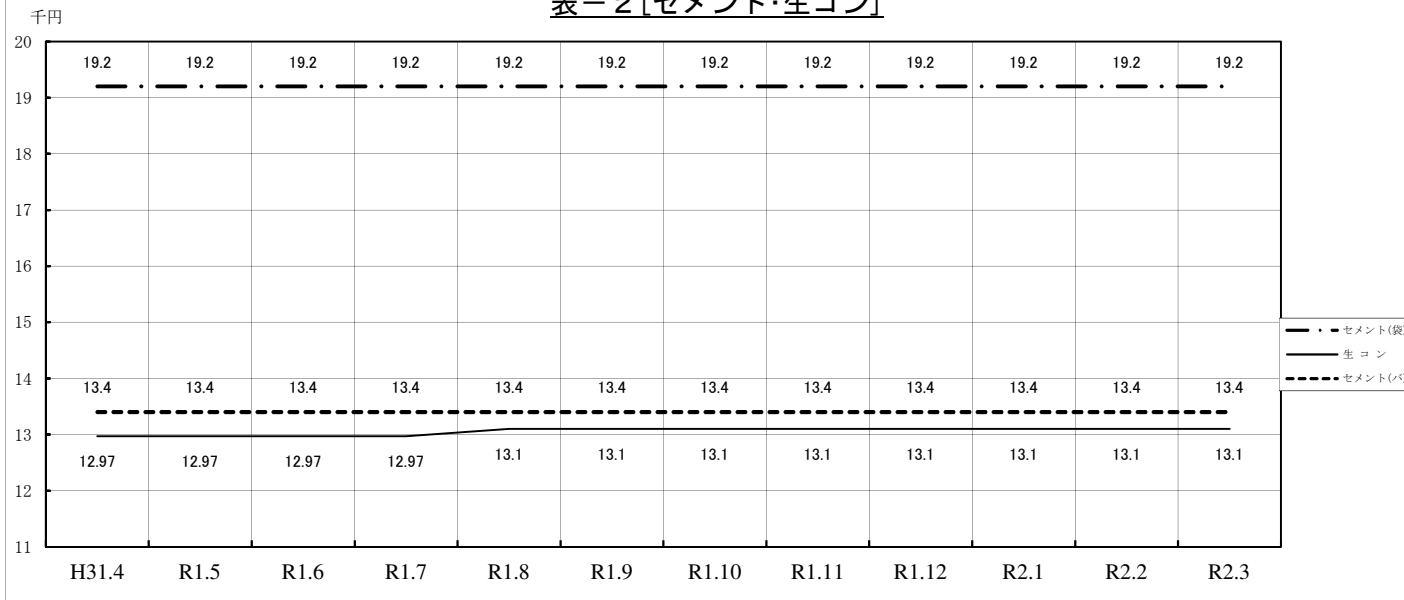


表-3 [骨材]

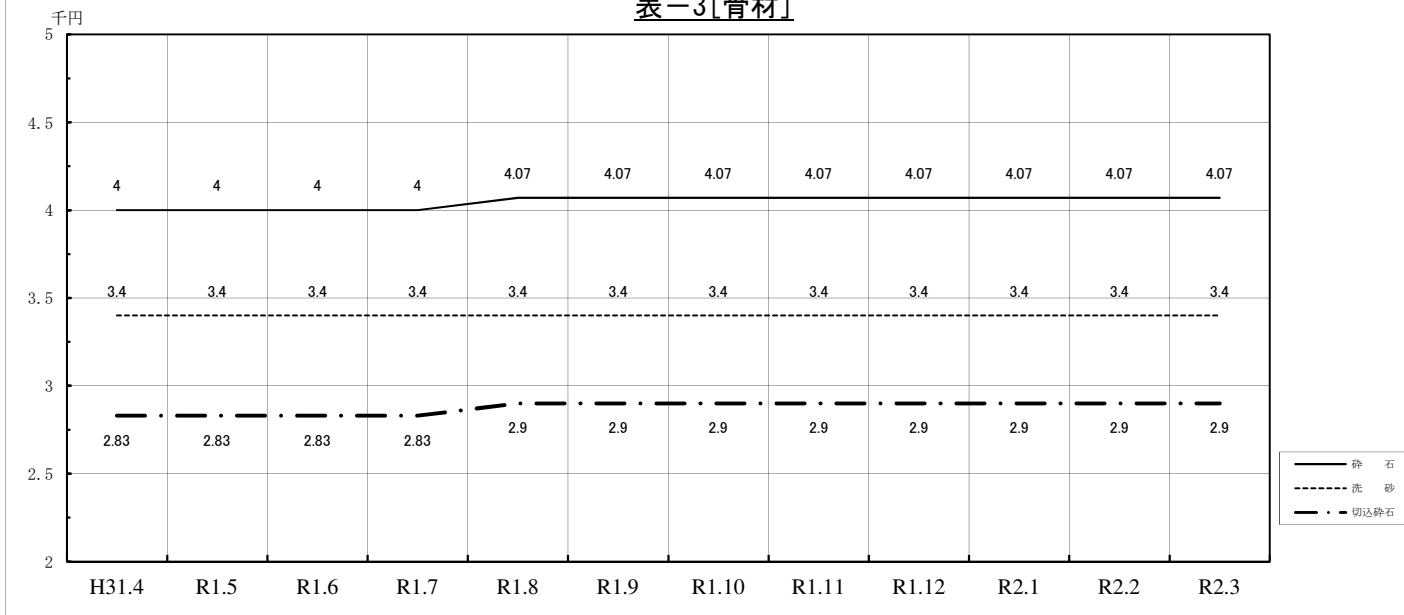
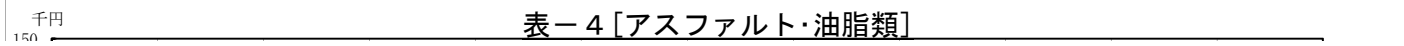


表-4 [アスファルト・油脂類]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

